

令和7年度「高知県よさこい海外普及支援事業」活動実績について

派遣日時：令和7年11月7日(金) 18:00～21:00

派遣場所：駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

<<派遣行程>>

◇令和7年11月7日(金曜日)タイムスケジュール:

- 17:00 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所到着
- 17:50～18:40 打合せ及び会場セッティング
- 19:00～20:40 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所において指導

【指導内容】

1. 自己紹介 (5分)
 2. 海外でのよさこいを通じた文化交流 (20分)
 3. よさこいの歴史や基本の紹介 (15分)
 4. 「正調よさこい鳴子踊り」のレクチャー (60分)
- 20:45～21:00 撤収・片付け
 - 21:20 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所 出発

◇参加者人数:

- ・JICA 駒ヶ根訓練所 訓練生 15名
 - ・「信州駒ヶ根縁舞蓮(えんぶれん)」7名
- 合計 22名

<<指導実績>>

プレゼンテーションでの指導内容

1. 自己紹介(約5分)

高知県高知市出身で3歳からよさこい祭りに参加し、現在は音楽・イベントプロデューサーとして国内外で文化交流を行っていることを紹介。

また、これまで世界を巡り、50回以上カリブ海地域を訪れ、よさこいを通じた国際交流を続けていること、トリニダード・トバゴやガーナなどで現地の人々と踊りや音楽を通じた交流を続けて行っていることを説明。

文化を「伝える側」ではなく「共有する側」として、よさこいが世界で広がり繋がっていく背景の活動を紹介した。参考: selectorhemo.com / <https://lime-jp.com/>

経歴	活動
1994-1999年	株式会社CISCO勤務 東京上京後、レコード会社に勤務、海外出張を多く経験
2000-	有限会社エスケープ代表取締役 世界3大カーニバル「トリニダード・トバゴのカーニバル」に出会い、よさこいチーム設立を決意
2008-	有限会社エスケープ代表取締役 よさこいチーム「カナバル(祭 CANAVALA)」を主催 国際交流イベントでワークショップ・セミナーを実施
2013-	音楽レーベル タイムレコード設立 音楽・映画を通じた体験型文化交流に従事
2019-	ジャパンカリブ協会 理事 国際交流に更に力を入れ、内閣府、外務省などとも連携して国際交流を行う
2020-	株式会社エデューズ カリブ専科顧問 総務省地域創造アドバイザーに就任 50回以上のカリブ海渡航、世界30か国以上での活動経験 音楽・イベントプロデューサー、映画制作を手掛ける

www.selectorhemo.com

高知県中土佐町とトリニダード・トバゴを2020年ホストタウンに結びつけ、よさこいを通じた国際交流を実現

内閣府が海外向けに発行している月刊英字誌「HIGHLIGHTING Japan」は、日本の文化や政策などを世界に向けて発信する目的の政府広報誌です

2. 海外でのよさこいを通じた交流(約 20 分)

スライドを用いて、ガーナ、ベリーズ、トリニダード・トバゴなどでの国際文化交流の活動を紹介。現地の子どもたちとのワークショップや学校での授業、スティールパンとのコラボレーションなど、音楽を通じた文化交流の具体例を共有した。

また、「よさこいが世界 30 カ国以上で踊られている」という事実をクイズ形式で伝え、訓練生が派遣国で文化活動を展開するヒントとしてもらえるよう構成した。



3. よさこいの歴史や基本の紹介(約 15 分)

高知で誕生したよさこい祭りが戦後の復興を目的に始まり、自由な発想で世界へ広がっていった歴史を紹介。「よさこい節」のメロディを必ず入れるルールや、鳴子・地方車・衣装・演舞などの基本要素をクイズ形式で楽しく学べるようにした。また、音楽ジャンルとしての柔軟さ(レゲエ、ソカ、ジャズとの融合など)を紹介し、各国の文化と組み合わせる自由度を強調した。



4. 正調よさこい鳴子踊り(約 60 分)

鳴子の鳴らし方、ステップ、動きの流れを説明しながら正調よさこい鳴子踊りを体験。参加者全員が鳴子を取り、円になって前進する動きを中心に練習した。途中に、ペア練習や参加者を半分に分けて踊り合う体験を行い、笑顔が絶えない雰囲気の中で交流が生まれた。「正しく踊るよりも、楽しさや文化で繋がることが大切」というメッセージを伝えた。





指導を通しての感想：

初めてよさこいに触れる訓練生がほとんどだったが、皆が積極的に参加し、終始明るく前向きな雰囲気で行ってくれた。

「派遣先で現地の方と一緒に踊ってみたい」「音楽を通じた交流の可能性を感じた」などの声も多く、よさこいが国際協力における有効な文化ツールになり得ることを実感した。また地元のよさこいチーム「縁舞蓮」の方々なども全体練習を盛り上げてくれ、参加者全員が楽しみながらよさこいを学んでいただき、「高知の正調が生で体感できてよかった」と感想をいただいた。

今回の経験が、今後の派遣国での活動における文化交流のきっかけとなることを願う。



講師名簿

氏名	役割	内容
井上知子	よさこいマイスター	正調よさこい指導、説明
栗原理恵	補助スタッフ	よさこい指導補助